



最高レベルの性能を実現する
ハイブリッド指紋認証方式対応

UBF-neo

1 堅牢でメンテナンスフリーの高性能センサ

- 小型軽量
- メンテナンスフリー
- 壊れにくく堅牢な設計

2 高次元の認証精度とユーザビリティを実現するハイブリッド指紋認証方式対応

- 異なる2つの指紋認証アルゴリズムによる複合照合エンジン
- 簡単操作でこれまでにない高いユーザビリティ
- 100%の登録率ですべての人が利用可能
- 高い登録指紋検索性と高速照合の実現

エリアセンサで発生する残留指紋(使用後のセンサ表面に指紋画像が残ってしまうこと)の問題がなく、手間のかかるクリーニングも不要です。コンパクトかつスリムボディで、耐久性にも優れています。また、軽く指をスライドさせるだけの簡単操作で指全体の情報を瞬時に取得できるため、“指紋押捺”のイメージがなく、ユーザの心理的抵抗感が薄いのも特徴です。

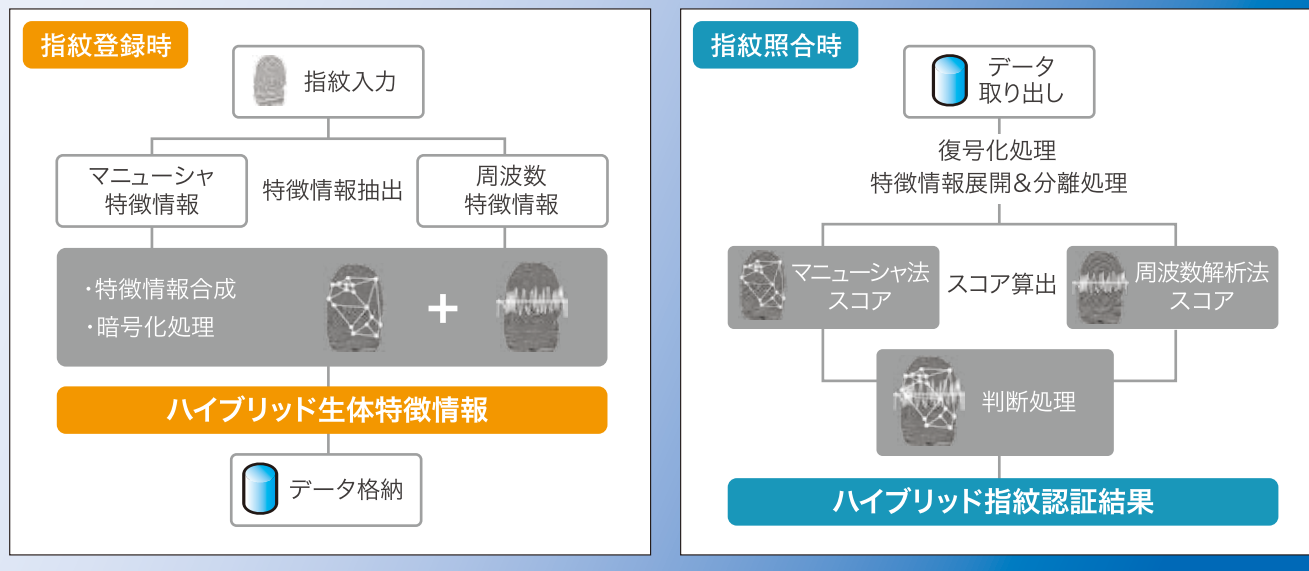


最高レベルの認証精度を実現する次世代指紋認証方式

ハイブリッド指紋認証テクノロジー

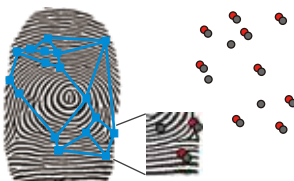
ハイブリッド指紋認証方式では、1つの入力装置から得られた1つの指紋画像から、2種類の指紋認証アルゴリズムを使用して、1つのハイブリッド用特徴情報を作成します。照合時も2つのアルゴリズムの照合結果をもとに、複合的なスコア算出を行います。これにより、2つのアルゴリズムの優位性を兼ね備えた最高レベルの認証精度が実現します。

指紋登録と指紋照合までのアーキテクチャ



2つのアルゴリズムの優位性を融合

ハイブリッド指紋認証方式は、当社独自の周波数解析法を用いた指紋認証アルゴリズムと、マニューシャ法による指紋認証アルゴリズムの2つのアルゴリズムを組み合わせ、その優位性だけを融合した次世代指紋認証方式です。

周波数解析法 (DDS社独自方式)	マニューシャ法 (一般の方式)
	
指紋紋様パターンをスライスした箇所を、波形として特徴情報をとらえる。	指紋紋様の盛り上がった部分の端点や分岐点の位置関係の特徴情報としてとらえる。
〈長所〉 - 登録拒否がなく、すべての人が利用可能 - 指紋紋様の特徴情報の作成が早い	〈長所〉 粗い入力 (指回転や先端のみ入力) でも認証可能

登録率100%、高いユーザビリティを実現!!

UBF-neo	
型番	UB-P722
指紋センサ	Validity Fingerprint Sensor VFS5302
供給電力	USB bus Power
消費電力	100mA未満
外形寸法	幅 32mm × 高さ 10mm × 奥行 70mm
質量	22.5g (USB ケーブル除く)
使用温度範囲	0~40℃ / 動作環境 -20~60℃ / 保存環境
使用湿度範囲	最大 85%未満 (ただし結露しないこと)
インターフェース	USB1.1 / 2.0
対応規格	VCCI (class B)、RoHS
付属品	USBケーブル (1.2m)

特許番号 (米国) 7,079,672 7,310,433 8,369,583
特許番号 (日本) 4,221,220 4,730,502 4,897,470

※ 記載の内容は、予告なく変更する場合があります。※ 記載の社名、および製品名は、各社の商標または登録商標です。※ 記載の内容は 2015 年 9 月のものです。



株式会社ディー・ディー・エス

本社：〒460-0002 名古屋市中区丸の内三丁目6番41号 DDSビル7F

TEL：052-955-6600(代表) FAX：052-955-6610

東京支社：〒103-0028 東京都中央区八重洲一丁目8番5号 新横町ビル別館第二

TEL：03-3272-7900(代表) FAX：03-3272-7901